東北へ移住し、挑戦を続ける

東日本旅客鉄道株式会社
福島事業本部
福島乗務ベース
山本（やまもと） 瑤美（たまみ）
（R4.3/地理学科卒）



私は子どものころから地理が好きで、地理学科に進学しました。地域を独自の視点で捉える仲間や、地理学の面白さを教えてくださる先生方との出会いは、今も印象に残っています。

在学中に参加した東日本大震災の復興応援ボランティアをきっかけに、現地訪問や学びを重ね、「東北に住み、地理学科での学びを活かして関わりたい」と考えるようになり、入社時に東北エリア勤務を希望しました。現在もその学びを活かし、社内の東日本大震災の語り部活動や、沿線地域を紹介する広報誌コラムの執筆に取り組んでいます。また、社会人になった今でも、震災伝承館や図書館で情報を集め、個人的にインプットを続けています。

入社後は、駅業務（改札やみどりの窓口）と、在来線の運転業務を経験しました。運転士は想定外の進路でしたが、多くの方に支えられながら、現在はやりがいをもって乗務しています。桜が見ごろの季節には、沿線の桜並木の景色をお客さまに楽しんでいただくため、一部速度を落として走行するなど、運転士職場ならではのサービスも実施しています。四季の移ろいを感じながら乗務できるのも、運転士の仕事の魅力です。

今後も安全を最優先に、お客さまを目的地へお届けする使命を果たしていきたいと思います。



